

環境行動計画 -Environmental Action Plan-

「富士通フロンテックグループ環境方針」を定め、本方針および「富士通グループ環境行動計画」に基づき「富士通フロンテックグループ環境行動計画」を策定し、実践しています。「第9期環境行動計画」では、すべての指標を達成することができました。

第9期環境行動計画（2019～2020年度）

カテゴリー	目標	対象範囲*1	指標	年間実績	判定
気候変動	事業拠点のGHG排出量の削減 ● 事業拠点の温室効果ガス（GHG）排出量を2020年度末までに2013年度比で8%以上削減する。	本社・東京工場 新潟工場 熊谷SSC	7,236 トン-CO ₂ 以下	5,827 トン-CO ₂	達成
資源循環	製品の省資源化・資源循環性向上の推進 ● 新製品の資源効率を2020年度末までに2014年度比で20%以上向上させる。	本社・東京工場	20%以上	24%	達成
	廃棄物発生量の削減 ● 廃棄物発生量を2020年度末までに2012～2014年度平均の27%以上削減する。	本社・東京工場 新潟工場 熊谷SSC	301 トン以下	241 トン	達成
サプライチェーン	製品の使用時消費電力によるCO₂排出量の削減 ● 製品の使用時消費電力によるCO ₂ 排出量を2020年度末までに2013年度比14%以上削減する。	本社・東京工場	14%以上	17.2%	達成
SDGs	ICTサービスを通じたSDGsの達成への貢献 ● ICTビジネスを通じてSDGsの達成に貢献する。	本社・東京工場 新潟工場 熊谷SSC 大宮SC・FJFS	33件以上*2	68件	達成
	【独自設定】気候変動対策や生物多様性保全に係る良き企業市民としての活動 ● 社員が社会とともに取り組む、社会貢献活動を支援する。	本社・東京工場 新潟工場 熊谷SSC 大宮SC・FJFS	53件以上	60件	達成

*1：熊谷SSCは熊谷サービスソリューションセンター、大宮SCは大宮ソリューションセンター、FJFSは株式会社富士通フロンテックシステムズの略称。

*2：① SDGsに関する理解の向上、② お客様とのコミュニケーション、③ ソリューションのSDGs事例化、発信の取り組み 計3テーマのアクションアイテムの総数。